

## 宇都宮市立昭和小学校

児童数	学級数	内容区分（あてはまるものすべてに○を記入）
317	13	<input type="checkbox"/> 児童生徒の体力向上に向けてWEBサイト「とちぎっ子体力雷ジグリングひろば」使った取組 <input type="checkbox"/> 新体力テストの調査結果を踏まえた授業等の工夫・改善の取組 <input type="checkbox"/> 体力づくりに関する家庭との連携 <input type="checkbox"/> 教職員の資質向上のための取組

### 1 ねらい

- (1) 児童が楽しく体を動かすことのできる機会や場を設定することで、児童が意欲的に運動に取り組む態度を育成し、体力の向上及び運動の日常化を図る。
- (2) 体育環境や教材・資料を充実させることで、体育の授業の充実や休み時間の外遊びの機会を増やし、児童の体力向上につながるようにする。

### 2 実施内容

- (1) 新体力テストの調査結果を踏まえた取組

令和4年度の新体力テストの調査結果の分析よりソフトボール投げ（投力）・立ち幅跳び（跳躍力）の結果が低いという課題を受け、児童会（運動委員会）による話し合いをし、投力や跳躍力を中心に楽しみながら体力を高めるための取組として以下を行った。

#### ア 「体力フェスティバル」の実施（5月）

1～4年生の希望者を対象に新体力チェック実施前にいくつかの種目を体験することのできる機会を設けた。また、令和4年度の集計結果から昨年度の市平均を目標値として明示することで、数値目標をもって取り組めるようにした。さらに、昨年度の結果が低かったソフトボール投げと立ち幅跳びについては、児童によるお手本の動画を流すことで、運動のポイントや測定方法の理解が深まるようにした。

#### イ 「昭和小ギネス」の実施（7月～3月）

児童会（運動委員会）の年間の様々な企画をまとめて「昭和小ギネス」として掲示するコーナーを作成した。第1回目として、「うつのみや元気っ子チャレンジ」より「みんなでビュンビュン投げっ子隊（ドッジボール投げリレー）」を実施した。今後は、ドッジボール大会、長縄大会、フラフープ大会等を実施する予定である。

- (2) 体育環境及び教材、資料の充実に関する取組

#### ア 校庭の固定遊具における課題の表示

校庭の固定遊具8つの近くにそれぞれの固定遊具を使った課題を掲示した。また、八まんマンアスレチック（※八まんマンは本校のキャラクター）として、カードを配布し、運動委員会が定期的にチェックする機会を設けることで意欲的に運動できるようにしている。

#### イ 体育だよりの発行

令和2年度より数カ月に1回教職員に向けての体育だよりを発行している。「各学年の単元の予定」や「活動例」、「研修会等の内容のまとめ」を周知することで、体育授業の充実をねらいとしている。

- (3) 各種運動カード配布による家庭との連携

「うつのみや元気っ子チャレンジ」（各種運動カード）やなわとびがんばりカード、水泳がん

ばりカードを配布することで、長期休業や日常的に家庭で運動する機会や運動する習慣を作れるようにしている。

### 3 主な成果

- (1) 体力フェスティバルでは、1～4年生児童の約7割が参加し、意欲的に運動に親しむ姿が見られた。また、特に低学年においては、測定方法に慣れることができた。
- (2) 昭和小ギネス第1回目では、212名の児童が参加し、楽しみながら活動することができた。
- (3) 固定遊具の課題表示により、課題に取り組もうとする姿が多く見られたり、休み時間に意欲的に外遊びをする児童が多く見られたりするようになった。
- (4) 各種運動カードを配布することで、各自意欲をもって家庭でも日常的に運動をしようとする機会を作ることができている。

### 4 資料

#### 【体力フェスティバルの様子】

ソフトボール投げ



運動委員によるポイントの確認

立ち幅跳び



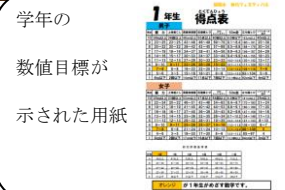
学年の目標が示されたマット



握力



長座体前屈



#### 【昭和小ギネスの様子】

みんなでビュンビュン投げっ子隊（ドッジボール投げリレー）



掲示物コーナー



【固定遊具の課題の掲示】



【うつのみや元気っ子チャレンジ】



【体育だより】

